

三田・内神川と平谷川を歩く

第 89 回 武庫川エコハイク
2014. 10. 11. エコグループ・武庫川

武庫川 全長 65km、流域面積 500km²、篠山市、能勢町、三田市、神戸市北区、西宮市、宝塚市、伊丹市、尼崎市の 7 市 1 町を流域に持ち県内有数の人口・資産を抱える 2 級河川である。「武庫川」の名は下流の蓬川の東側が武庫郡であり、武庫郡は日本書紀にある「務古水門(むこみなと)」からとか、浪速から見て「向こう」にあるからとか諸説がある。本川の源流は篠山市にある。篠山市から三田盆地までは緩やかな傾斜であるが、道場を過ぎると武庫川溪谷の急流となる。武庫川下流の治水対策として武庫川溪谷に治水ダムが計画されたが、県は武庫川流域委員会を設置して 2 年半にわたり協議した結果、平成 22(2010)年 10 月、20 年間はダムによらず流域対策と堤防強化、河道掘削で治水対策を実施することとなった。

JR 広野駅 阪鶴鉄道が明治 32(1899)年に三田から延伸されたときに開設された。駅前に旧武庫川橋梁の断面がある。

内神川(うちがみがわ) 三田市北摂三田ニュータウン西側の馬渡(うまわり)を源流とする。13 世紀の古文書に「内上庄」が見えている。武庫川水系 2 級河川、延長 5309m。合流する平谷川、沢谷川も 2 級河川。

三田の河岸段丘 三田盆地の地層は約 300 万年前から西摂地方から播磨東部に分布する大阪層群と呼ばれる沖積層である。その下には神戸層群といわれ約 3600 万年前のものでこの地区から神戸市西部に及ぶ第 1 瀬戸内海の堆積層からなる(この時期日本列島は大陸の縁部に当り瀬戸内海はない)。凝灰岩、泥岩、砂岩、礫岩の 4 層からなり、この後地殻変動により水辺は縮小し陸上に現れて行った。三田盆地を取り巻く河岸段丘はこの堆積層が河川によって削られたものである。いずれも標高 220~250m(最高部は神戸市赤松峠で 265m)内神川流域はこの典型的な地形を示す。前後である(武庫川沿いの県道の標高は約 160m)。これが開発されて三田ニュータウンなどとなった。なお「六甲変動」とする六甲山を中心とする北摂山地の隆起活動は約 30 万年前のこと。

北摂三田ニュータウン 当初は「三田ニュータウン」といわれた住宅市街地開発事業である。計画が発表されたのは昭和 43(1968)年。昭和 50(1975)年兵庫県北摂整備局が発足。昭和 63(1988)年神戸市北区藤原台、鹿の子台、上津台・赤松台を含めた「神戸三田国際・公園都市」として兵庫県、都市再生機構が開発を進めている。開発面積約 2100ha。

三田市はこの結果平成 9(1997)年まで連続 10 年全国 1 位の人口増加率となりニュータウン開発前人口約 35 千人の 3 倍の約 115 千人となっている。ニュータウン建設にともない県営上水道青野ダム、三田浄水場、武庫川広域浄化センターが完成、昭和 53(1978)年供用開始。

北摂三田ウッディタウン 計画面積(598ha)、計画人口(48000 人)、事業主体日本住宅公団(現都市再生機構)フラワータウンに次いで開発が進められた。「ゆりのき台」「あかしあ台」「すずかけ台」「けやき台」の 4 つからなる。昭和 45(1970)年事業計画決定、昭和 62(1987)年街開きした。

ニュータウンのグリーンベルト ウッディタウン開発以降は河岸段丘斜面の里山林が残されグリーンベルトとなっている。(三田市のレッドデータブック C ランク)内神川両岸が該当する。

北摂三田フラワータウン ウッディタウンの南側に位置する。計画面積(337ha)、計画人口(34000 人)、事業主体兵庫県。入居開始は昭和 56(1981)年。

北摂三田テクノパーク 事業主体都市再生機構。計画面積(196ha)、事業主体日本住宅公団(現都市再生機構)。内神川の左岸に当る。現在大和ハウス工業により第 2 テクノパークが開発中(計画面積 97ha)。

北摂三田カルチャータウン 計画面積(150ha)、計画人口(6000 人)、事業主体は兵庫)。内神川と沢谷川に囲まれた地域にある。関西学院大学三田キャンパス、平成 7(1995)年開校、総合政策学部、理工学部があり、関学学生の 2 割が在学する。他に県立三田祥雲館高等学校が平成 11(1999)年開校、県下最初の単位制高校で関学と連携学習が行われている。中に高級住宅地の兵庫村とワシントン村がある。関学と祥雲館高校の間には兵庫県企業庁が建設したメガソーラー施設がある。出力は 8530kw で国内自治体として最大規模である。

内神 もとは内上村。下内神、上内神に分村し更に下内神ら中内神が分村した。

風呂ヶ谷のきつね(民話) むかし風呂ヶ谷の奥の湿地で白狐が湯浴みをしているのを百姓が見つけ近寄るとお湯がこんこんと出ていた。その後は村人たちがお湯につかるようになったという。

沢谷川 カルチャータウンとウッディタウンの間を流れる支流、2 級河川延長 1800m。

上内神感神社 三田には感神社が 6 社ある。上内神のほか中内神、上青野、下青野、桑原、山田の 6 社である。いずれも牛頭(ごず)天王=素盞鳴命である。三田は出雲と大和を結び拠点になっており、出雲系の神社が多い、高売布神社、三輪神社、酒滴神社など。

禪林寺の県指定文化財 上内神の禪林寺には五智如来坐像 5 軀、十一面観音立像の県指定文化財がある。

馬渡(うまわり) 内神川最上流部の地名。

有馬カンツリー倶楽部 昭和 35(1960)年開設の古いゴルフ場。18 ホール。

平谷川 有馬カンツリー倶楽部に水源を持ち内神川に合流する 2 級河川、延長 2433m。平谷川はウッディタウンを縦貫する都市排水路が井沢池から下流に親水空間・平谷川緑地遊歩道に再生されている。市民がホタルの幼虫を放流している。

水辺の生態園 上流のため池井沢池と下流の更池の間の湿地を水辺の生態園としている。

中州広場 川中に中州があり、飛び石伝いに川を横断できる。

滝見広場 平谷川の落差工(堰堤)を利用した人工滝がある。

平谷池広場 平谷川遊歩道の中心。三田ホテルと一体となった親水空間。

河原広場 みかえり橋中心の広場。

神戸電鉄公園都市線 神戸電鉄三田線横山駅からウッディタウン中央駅まで 5.5km の路線。平成 3(1991)年フラワータウン駅まで開業、平成 8(1996)年ウッディタウン中央駅まで延伸開業。JR 三田駅に隣接する三田駅まで直通運転されている。

神戸電鉄ウッディタウン中央駅 神戸電鉄公園都市線の終点駅、平成 8(1996)年開業。「近畿の駅 100 選」のひとつ、無人駅。